

安心バンク、JAバンク。

=信頼のネットワーク・JAバンク=

JA埼玉ひびきのの現況

上半期ディスクロージャー誌

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



2022

令和4年4月1日～令和4年9月30日

 JA埼玉ひびきの

1 . 組合員と地域のみなさまとともに!!

私たちは地域に必要とされるJAとして、組合員と地域の皆さまと一緒に歩んでまいります。

JA埼玉ひびきのは、本庄市、上里町、美里町、神川町を区域として、農業者を中心とした地域住民の方々が組合員となって、相互扶助(お互いに助け合い、お互いに発展していくこと)を共通の理念として運営される協同組織であり、地域農業の活性化に資する地域金融機関です。

JA埼玉ひびきのは、皆さまからお預かりした大切な財産である「貯金」を源泉として、資金を必要とする組合員の皆さまや、地方公共団体などにもご利用いただいております。

JA埼玉ひびきのは、組合員の皆さまへの奉仕はもとより、地域の皆さまに様々な事業機能やサービスを提供することにより、農業や地域経済社会の健全な発展に寄与することで社会的・公共的使命を果たしてまいります。

また、JA埼玉ひびきのは、地域社会の一員としての責任を自覚し、地域の各種行事や催事等への積極的な参画やJAの社会・文化的活動を通じて、地域社会の発展や活性化のお役に立ちたいと思っております。

今後とも協同組合運動の理念である「一人は万人のために、万人は一人のために」を念頭におき、10年・20年先も地域農業に必要とされるJAとして、またより良き地域社会人として、組合員の皆さまをはじめ地域社会の皆さまと一緒に歩んでまいります。

トピックス

JA事業を通じてSDGsへの取り組みを実践

世界的な取り組みであるSDGsについて、事業への反映を目指したプロジェクトを立ち上げ、職員への浸透を図るための事業の洗い出しや、全体職員研修会の開催、直売所応援企画などを実施しています。

次世代層を対象にした収穫体験の開催やフードバンクへの取り組み、また職員一人ひとりによる省エネへの取り組み実践を行っています。



自らが栽培した米を収穫

JAは上里町と連携し、田んぼの一部を貸し出す、期間オーナー制度を実施しています。栽培する米はJAブランド「かな清流米」。オーナー自らが田植えや稲刈りを行い、丹精込めて栽培しています。10月に行なわれた稲刈りでは、収穫した新米を炊き上げ、参加者みんなで試食を行いました。JAでは時季ごとに旬の農産物の収穫体験を開催しています。

2. 経営のバロメーター

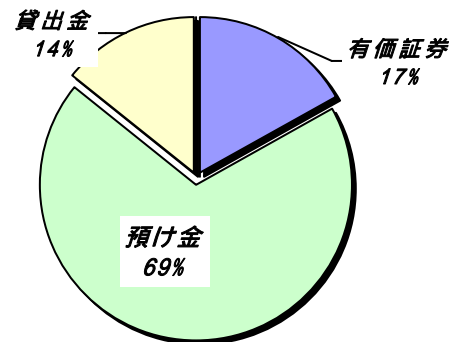
バロメーター

JA埼玉ひびきでは、地域の皆さまよりご信頼をいただき、お預かりしている貯金は1,568億円です。皆さまの大切な財産を、安定性と効率性を重視し、確実な資金運用を行っています。

R4.9月期のJA埼玉ひびきの運用資産構成

(単位:百万円)

	R3.9月期	R4.3月期	R4.9月期
貯金	150,053	153,914	156,824
貸出金	20,529	20,877	21,553
預け金	113,791	104,315	104,746
有価証券	12,998	24,971	25,560



(ご参考:保有有価証券の時価情報)

有価証券の時価及び評価差額に関する事項は次のとおりです。

なお、当JAでは安定的な収益確保と長期的な視点に向け有価証券運用方針を設定し、内部管理基準に基づき安全・確実な運用を行っています。

また、新たな目的積立を新設し、金利変動リスクに備えています。

1. 売買目的有価証券

当JAは、令和4年3月期及び令和4年9月期における売買目的有価証券の残高はありません。

2. 満期保有目的の債券で時価のあるもの

(単位:千円)

		令和4年3月期			令和4年9月期		
		貸借対照表計上額	時価	差額	貸借対照表計上額	時価	差額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国債	808,346	812,840	4,493	99,942	100,210	267
	地方債	399,866	403,020	3,153	99,852	101,380	1,527
	小計	1,208,212	1,215,860	7,647	199,794	201,590	1,795
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	国債	1,877,113	1,815,860	61,253	3,682,333	3,391,540	290,793
	地方債	3,287,898	3,127,000	160,898	3,587,912	3,217,600	370,312
	政府保証債	1,096,495	1,051,350	45,145	1,296,495	1,146,130	150,365
	公社公団債	787,031	752,770	34,261	787,031	691,430	95,601
	小計	7,048,539	6,746,980	301,559	9,353,773	8,446,700	907,073
合計		8,256,752	7,962,840	293,912	9,553,568	8,648,290	905,278

注1. 時価は、9月末、期末における市場価格等に基づいております。

3. その他有価証券

(単位:千円)

		令和4年3月期			令和4年9月期		
		取得原価または償却原価	貸借対照表計上額	差額	取得原価または償却原価	貸借対照表計上額	差額
貸借対照表計上額が取得原価または償却原価を超えるもの	国債	1,277,350	1,208,379	68,970	608,790	651,050	42,259
	地方債	523,400	501,991	21,408	501,991	517,580	15,588
	政府保証債	220,200	200,000	20,200	200,000	214,880	14,880
	小計	2,020,950	1,910,370	110,579	1,310,781	1,383,510	72,728
貸借対照表計上額が取得原価または償却原価を超えないもの	国債	7,525,630	7,823,357	297,727	9,211,891	8,309,880	902,011
	地方債	3,442,200	3,655,689	213,489	3,655,689	3,086,710	568,979
	政府保証債	285,400	298,529	13,129	298,529	254,080	44,449
	公社公団債	3,169,920	3,364,829	194,909	3,364,829	2,798,050	566,779
	受益証券	270,260	300,000	29,740	200,000	171,330	28,670
	小計	14,693,410	15,442,406	748,996	16,730,940	14,620,050	2,110,890
合計		16,714,360	17,352,777	638,417	18,041,721	16,003,560	2,038,161

注1. 貸借対照表計上額は、9月末、期末における市場価格等に基づいております。

4. 金銭の信託

当JAは、運用目的・満期保有目的・その他の金銭の信託にかかる契約はありません。

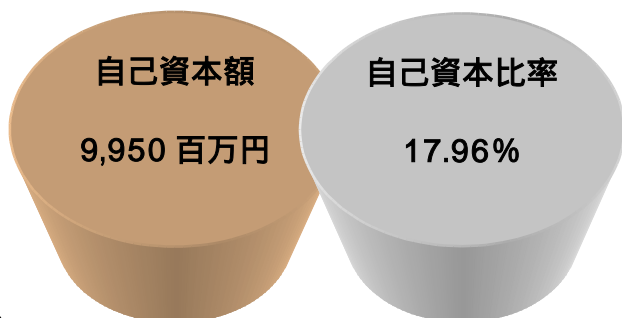
バロメーター

金融機関の経営健全性を示すバロメーター…自己資本比率も充分です。

JA埼玉ひびきのは、国内基準(4%)の4倍以上で、国際基準(8%)を上回る17.96%の自己資本比率と、45億円の内部留保(積立金)で、安定した経営を維持しています。

R4.9月期の自己資本の状況

(単位:百万円,%)



	R4.3 月期	R4.9 月期
自己資本額	9,793	9,950
自己資本比率	17.26%	17.96%

R3.9月期の計数は、仮決算結果に基づき、「農業協同組合等がその経営の健全性を判断するための基準」(H18.3.28 金融庁・農林水産省告示第2号)に準拠して算出していますが、半期利益については、前年度実績の2分の1の外部流出予定額を控除して自己資本の額とし、オペレーショナルリスク相当額はR2.3月期の係数を用いて算出しています。

バロメーター

不良債権に対する備えも充分です。

JA埼玉ひびきのは、経営の透明性を高め、その健全性と安全性をご理解いただくために、金融再生法に基づく開示債権の状況を開示するとともに、不良債権に対する保全状況を開示いたします。

(単位:千円,%)

債権区分と保全状況		R4.3 月期	R4.9 月期
破産更生債権及びこれらに準ずる債権		81,302	78,826
危険債権		168,052	160,722
要管理債権			
小計(A)		249,354	239,549
保全状況	上記債権の担保・保証の額(B)	178,973	178,682
	上記債権に対する貸倒引当金の額(C)	46,205	44,018
	上記債権に対する保全率(B+C)/(A)	90.3%	92.9%
正常債権		20,967,416	21,704,627
合計		21,216,770	21,944,176

注) R4.9月期の計数は、9月末の仮決算において3月期決算と同一に当JAの資産査定要領により実施した自己査定結果、並びに資産の償却・引当基準に基づき計上したものです。

【用語の説明】

破産更生債権及びこれらに準ずる債権…破産・会社更生・民事再生等の事由により、経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。

危険債権…債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。

要管理債権…(1)3ヶ月以上延滞債権 = 元金または利息の支払が、約定支払日の翌日を起算日として3ヶ月以上延滞している貸出金のうち、破産更生債権等及び危険債権を除いた貸出債権です。

(2)貸出条件緩和債権 = 経済的困難に陥った債務者の経営再建又は支援を図り、当該債権の回収を促進すること等を目的に、債務者に有利な一定の譲歩を与える約定条件の改定等を行った貸出債権のうち、破産更生債権等、危険債権及び3ヶ月以上延滞債権を除いた貸出債権です。

JA埼玉ひびきのは、組合員の皆さまや地域のお客さまの着実な資産づくりのお手伝いをさせて頂いています。

組合員の皆さま・地域のお客さま うち組合員数 16,521 人

JAにおける「組合員」とは？
地区内にお住まいや勤務の方は組合員になる資格があります。また、組合員以外のお客さまへも一定の範囲内でJAのサービスをご利用頂けますので、お気軽にお声掛けください。

地域からの資金調達の状況

当JAでは、お客さまのニーズにお応えするため、懸賞品付定期貯金など特徴ある商品をご用意していますが、今後も新商品の開発やサービスの一層の充実に向けて努力してまいります。

貯金・積金残高

156,824 百万円

出資金	2,031 百万円
貯金・積金	156,824 百万円

地域への資金供給の状況

(貸出金に関する事項)

お客さまからお預かりした大切な貯金・積金を、資金を必要とされている組合員、地域にお住まいの方や事業者の方々へ資金を適正に供給し、農業や地域経済の活性化に寄与しています。

貸出金残高

21,553 百万円

組合員	18,071 百万円
地公体等	3,444 百万円
その他	37 百万円

* 制度融資の実績

農業近代化資金 1.4 億円

* 農業支援融資商品

農機ハウスローン / 農業資金 etc.

* 個人向けローン、事業者向け融資についても各種ご用意しています。

JA埼玉ひびきの

常勤役職員	186 名
臨時職員	104 名
店舗数(本店含)	7 店
ATM設置台数	14 台
営農経済センター	3 店舗
ガソリンスタンド	2 店舗等

文化的・社会的貢献に関する事項 (地域との繋がり)

(1)「地域との共生」を基本理念に小さな活動からを合言葉に、福祉、スポーツや地域活動等の活動を通じて文化的、社会的貢献活動を展開しています。

(2)利用者ネットワークとして、各種友の会や部会を設置し、さまざまな活動を展開しています。

(3)JAだより等の広報誌やホームページを通じて情報提供やご意見を承っていますのでご利用ください。

<http://ja-hibikino.jp/>

貸出金

支援サービス

営農支援

貸出金以外の運用に関する事項

安全性と流動性を重視した安定収益のため、JA県信連預金や国債等の有価証券で運用しています。

JA信連等預金残高

104,746 百万円

有価証券残高

25,560 百万円

組合員の皆さま・地域のお客さま

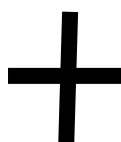
計数は、令和4年9月末現在です。なお、記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しています。記載内容、商品についてご質問等がございましたら、お気軽にお声掛けください。

JAバンク・セーフティネット

JAバンクは、「破綻未然防止システム」と「貯金保険制度」により「JAバンク・セーフティネット」を構築し、組合員・利用者みなさまに、より一層の「安心」をお届けしています。

破綻未然 防止システム

破綻未然防止のための
JAバンク独自の制度



貯金保険制度

貯金者の保護のための
公的な制度

身近で便利 JA店舗

本 店 TEL 0495-24-7711

本庄北支店 TEL 0495-24-1525

本庄南支店 TEL 0495-24-1535

上里支店 TEL 0495-33-0549

美里支店 TEL 0495-76-3131

児玉支店 TEL 0495-72-1244

神川支店 TEL 0495-77-2401

2022 上半期ディスクジャーナル 令和4年11月製作
JA埼玉ひびきの（埼玉ひびきの農業協同組合）総務部
〒367-0030 埼玉県本庄市早稲田の杜 1-14-1
0495-24-7711（代表）
E-Mail keiri@hbki.st-ja.or.jp
【HP】<https://www.ja-hibikino.jp/>